様式第４号

罹 災 届 出 書

　　年　　月　　日

伊　丹　市　長　様

届出者 住所

氏名

連絡先　電話 　―　　　　―

(避難等の場合)　居所

下記のとおり，罹災しましたので，届出いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ  被災者氏名  （任意）  ※ 世帯主以外は，罹災届出証明書に記載が必要な場合のみご記入ください |  | (生年月日) | (続柄)  世帯主 |
|  | (生年月日) | (続柄) |
|  | (生年月日) | (続柄) |
|  | (生年月日) | (続柄) |
|  | (生年月日) | (続柄) |
| 罹災日 | 年　　　　月　　　　　日　　　　　　時　　　　分頃 | | |
| 罹災場所 | 伊丹市 | | |
| 罹災対象 | 住家等　（所有者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）  □住家（□持家／□借家）  □非住家（□事務所／□店舗／□倉庫／□その他（　　　　　　　　　　　）） | | |
| 人　（対象者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　□死亡／□行方不明／□重傷（1月以上の治療を要するもの）／□軽傷 | | |
| その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 罹災の内容（届出内容） | 添付書類（□状況写真／□戸籍(除籍)謄本／□医師の診断書／□その他（　　　）） | | |
| 申請が遅れた理由 | ※罹災後1月を超えて届け出をするときは，その遅れた理由を記載してください。 | | |
| 備考 | ・この証明は，民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。  ・記入上の留意点は，裏面を参照してください。 | | |

罹 災 届 出 証 明 書

　上記のとおり，罹災の届出がなされたことを証明します。

年　　　月　　　日

伊丹市長　藤原　保幸 印

**記入上の留意点**

１ 　届出者は，届出時に本人であることが確認できるものを提示し，「届出者」欄に住所・氏名・電話番号を記入してください。避難所等での生活のため連絡先が異なる場合は，現在の居所・連絡先も記入してください。

法人である場合には，法人の場合は代表者の職・氏名をご記入の上，社員証などをご持参ください。

２ 　代理人の場合は，届出時に代理人本であることが確認きるものと委任状を提出してください。代理人が法人である場合には，法人の場合は代表者の職・氏名をご記入の上，社員証などをご持参ください。

ただし，代理人が住家等の関係者の配偶者，同居の親族である場合においては，委任状は不要です。

３　「被災者氏名」欄には，罹災届出証明書において必要な方の氏名をご記入ください。保険等の請求で別名義をご希望の場合には，この欄に必要な方の氏名をご記入ください。また，世帯主だけで良い場合には，その他の方はご記入不要です。

法人の場合については，届出者又は所有者を被災者として，罹災届出証明書を発行するため，この欄の記載は不要です。

４ 「罹災場所」欄には，被害のあった建物の住所（登記の地番ではありません。）を記入してください。また，アパートなどの建物名称等も記入してください。

５ 「罹災対象」欄には，住家（持家，賃貸）及び非住家（事務所，店舗，倉庫，その他），人（被災した種別（死亡，行方不明，重傷，軽傷）），その他に関し，被害の該当する項目にレ点を記入ください。

マンションや事務所等の罹災届出を行う場合で，届出者と所有者が同じ場合は所有者の欄に「届出者と同じ」と記入し，届出者と所有者が異なる場合で，かつ，所有者に対して罹災届出証明書の発行を希望する場合には，必ず所有者の欄に当該罹災届出証明書の発行を希望する者をご記入ください。

６ 「罹災の内容」欄には，罹災又は罹災したと思われる日付及び理由について， 次の例示ように記入してください。 次の例示ように記入してください。

例１ 「平成○○年○○月○○日に発生した地震 」により，地震により住宅の１階部分○○㎡がつぶれて使用不能になった。

例２ 「平成○○年○○月○○日の台風第○○号の豪雨 」により，大雨による増水で○○町○丁目一帯が浸水し，床上○○㎝浸水した。

例３ 「平成○○年○○月○○日の台風第○○号の暴風」により，西側の壁の一部剥離及び屋根瓦の一部が破損した。

例４ 「平成○○年○○月○○日の台風第○○号の暴風・豪雨」により，車が浸水し，エンジンが故障した。